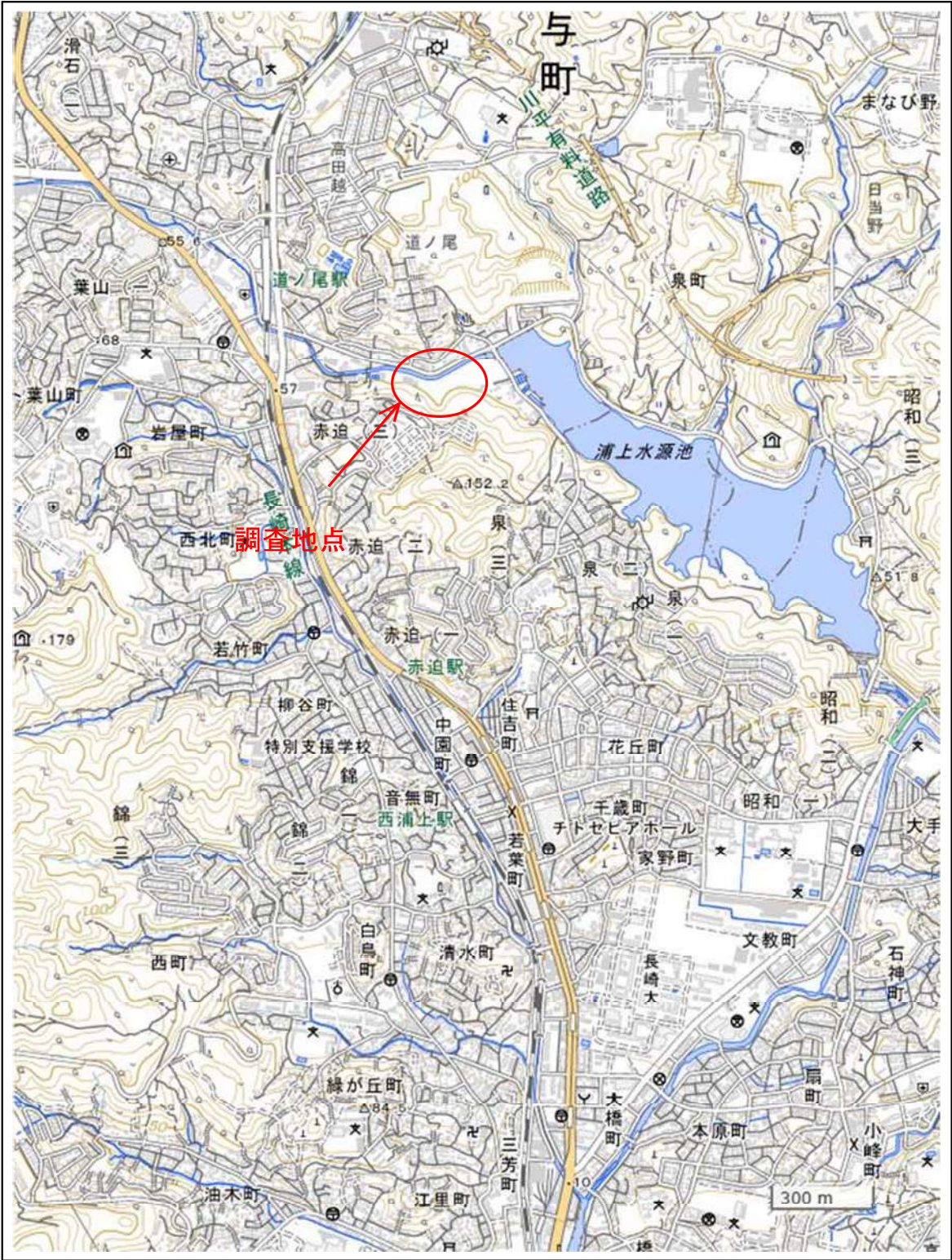
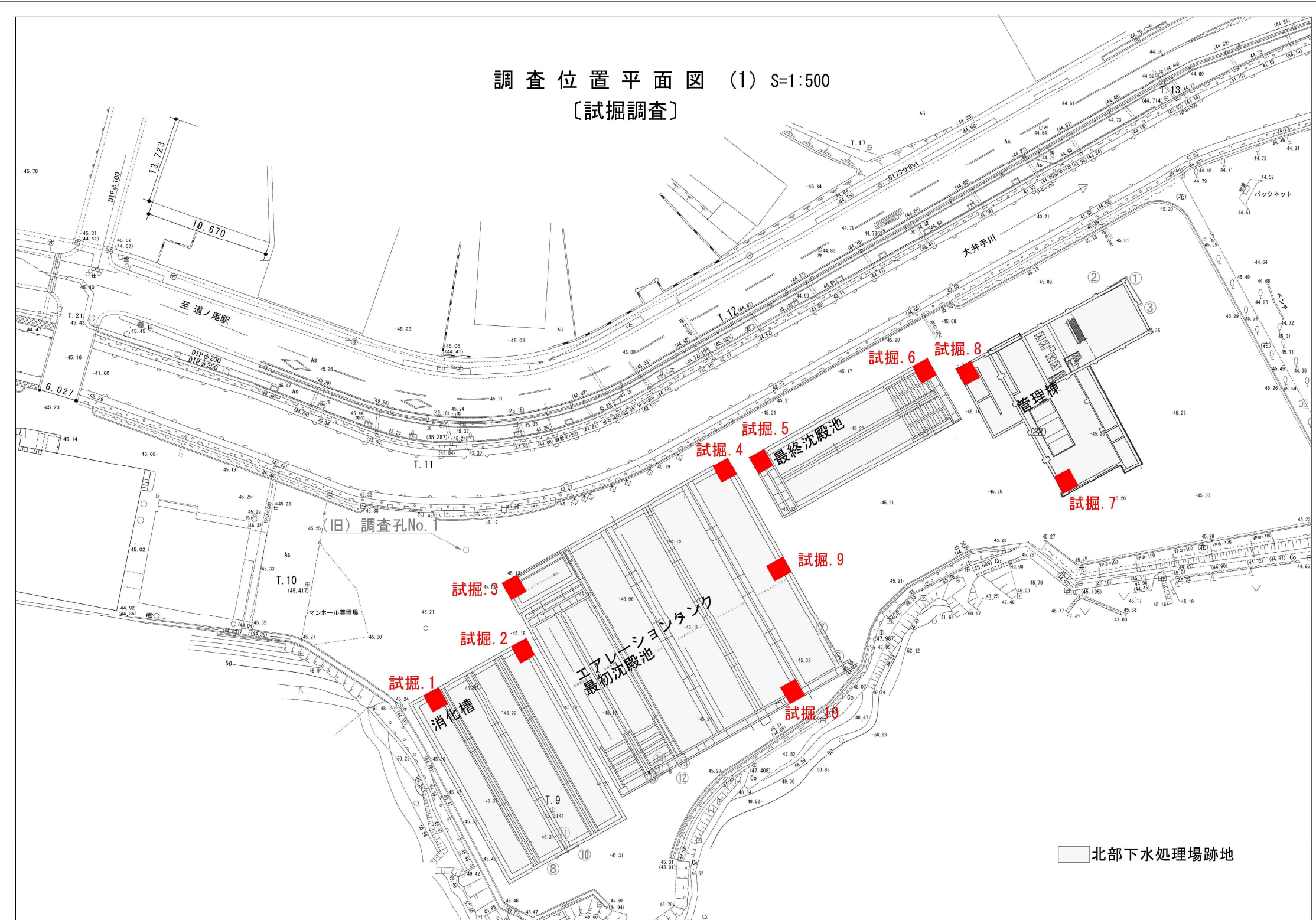


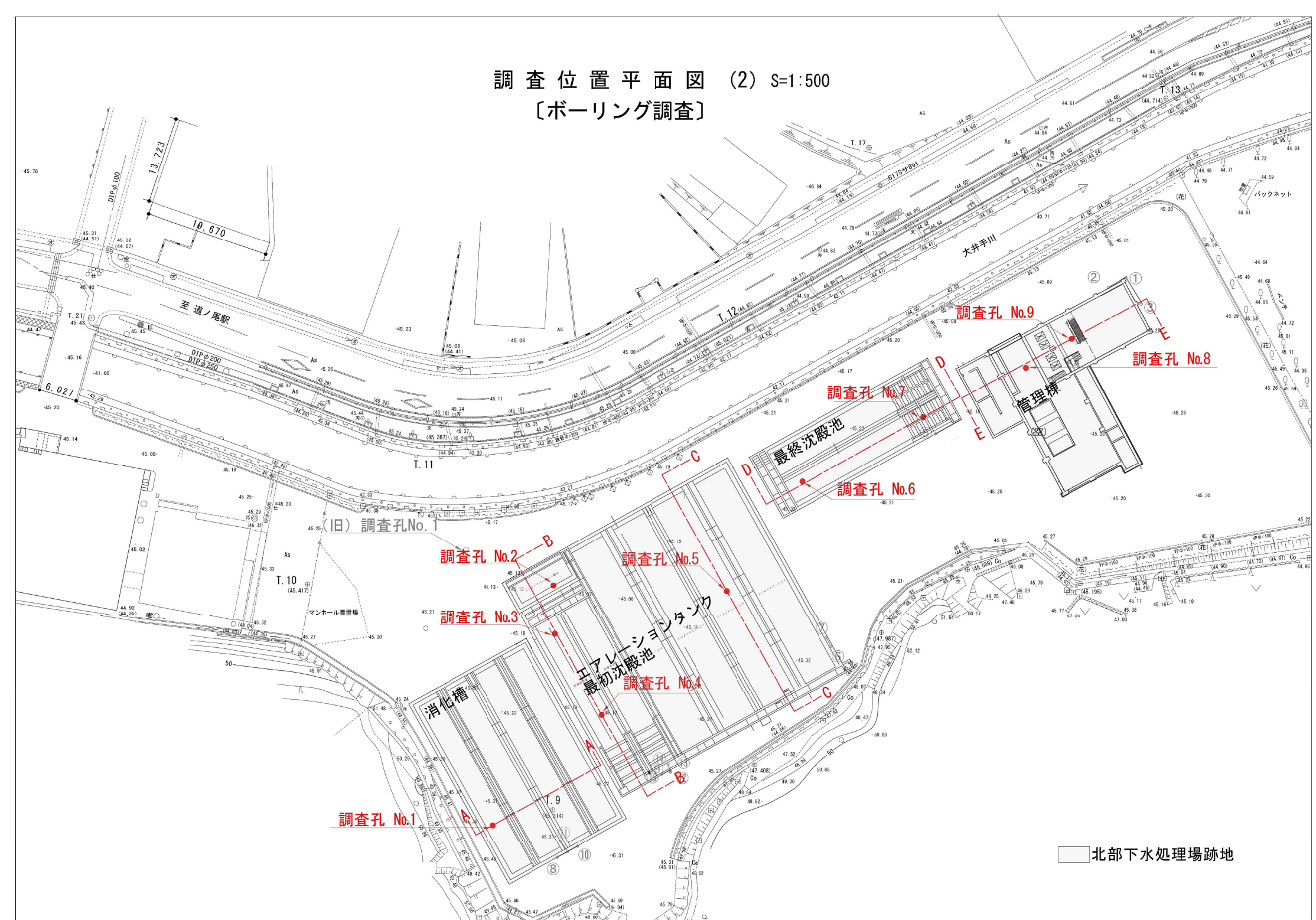


調査位置案内図（国土地理院 地理院地図より）

調査位置平面図 (1) S=1:500
〔試掘調査〕

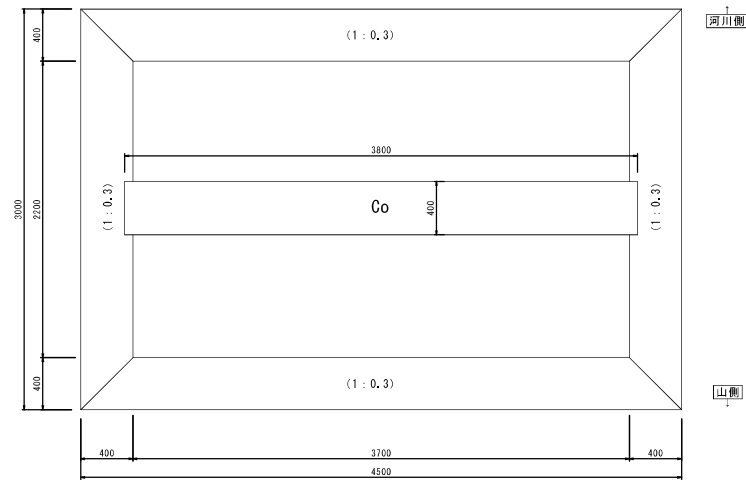


調査位置平面図 (2) S=1:500 〔ボーリング調査〕

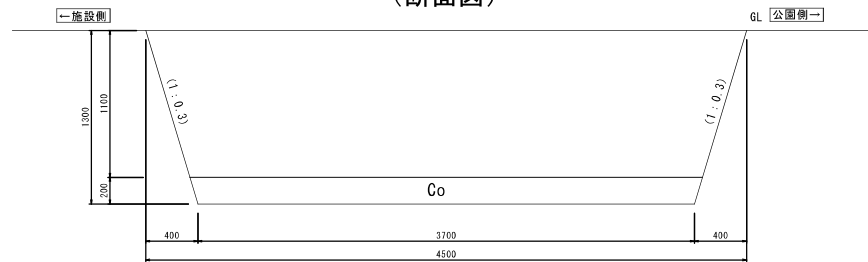


試掘－1

(平面図)



(断面図)

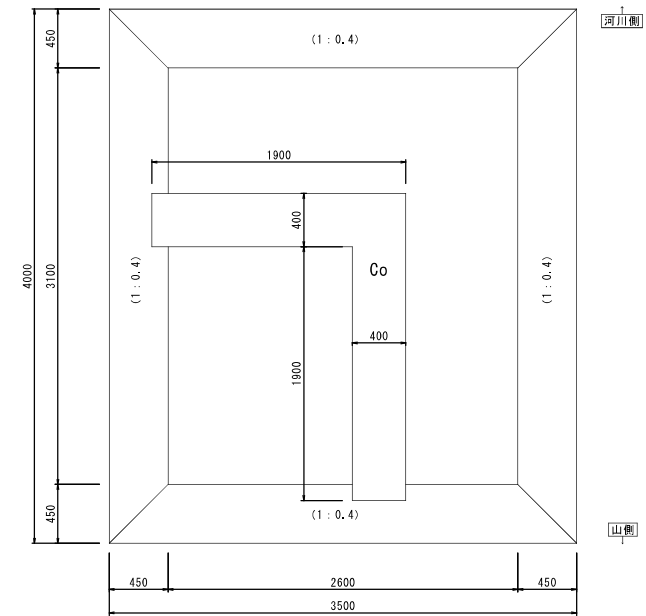


試掘－1

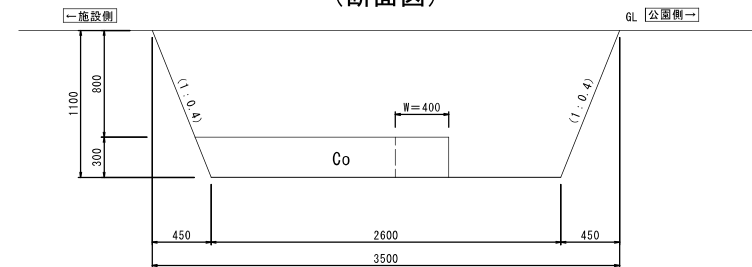
全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(3.00 \times 4.50 + 2.20 \times 3.70) \times 1/2 \times 1.30 = 14.07$	$3.80 \times 0.40 \times 0.20 = 0.30$	$14.07 - 0.30 = 13.77$

試掘－2

(平面図)



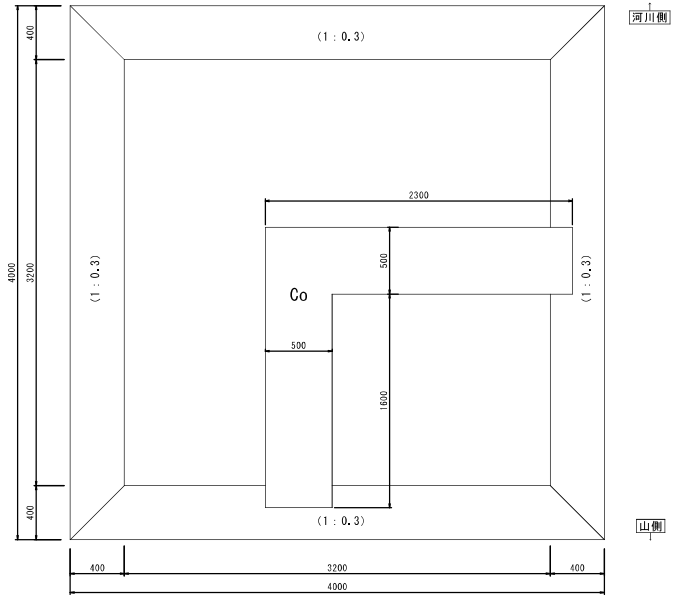
(断面図)



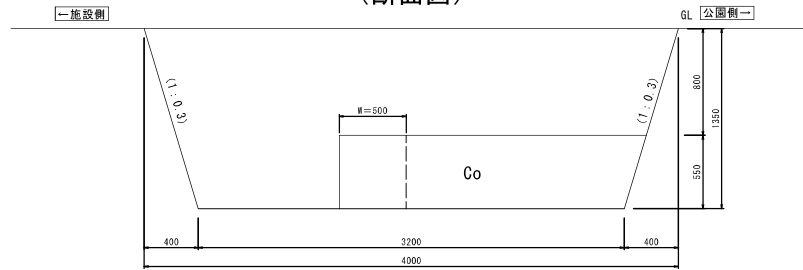
試掘－2

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 3.50 + 3.10 \times 2.60) \times 1/2 \times 1.10 = 12.13$	$(1.90 + 1.90) \times 0.40 \times 0.30 = 0.46$	$12.13 - 0.46 = 11.67$

試掘-3
(平面図)



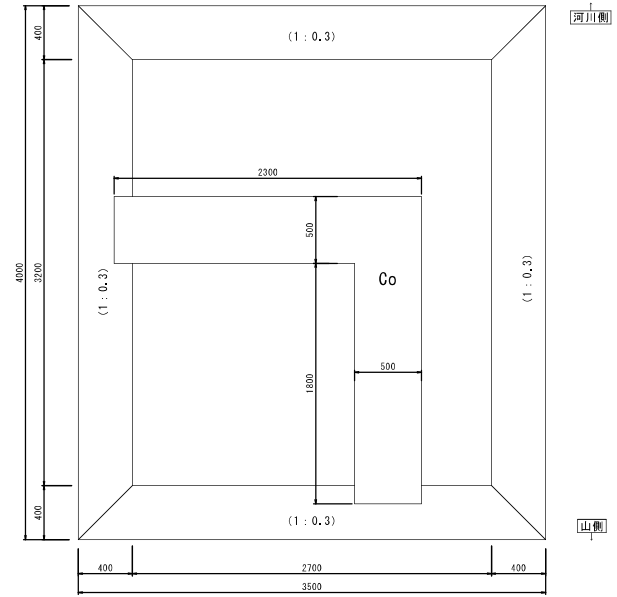
(断面図)



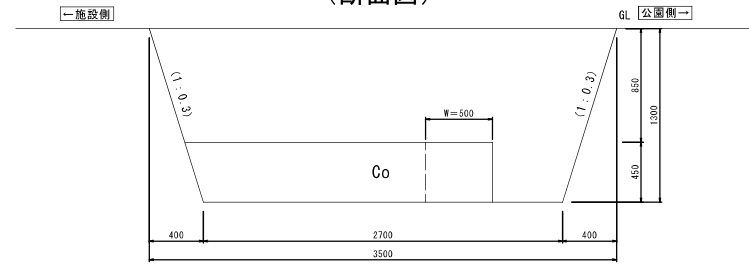
試掘-3

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
(4.00×4.00+3.20×3.20) ×1/2×1.35=17.71	(2.30+1.60)×0.50 ×0.55=1.07	17.71-1.07=16.64

試掘-4
(平面図)



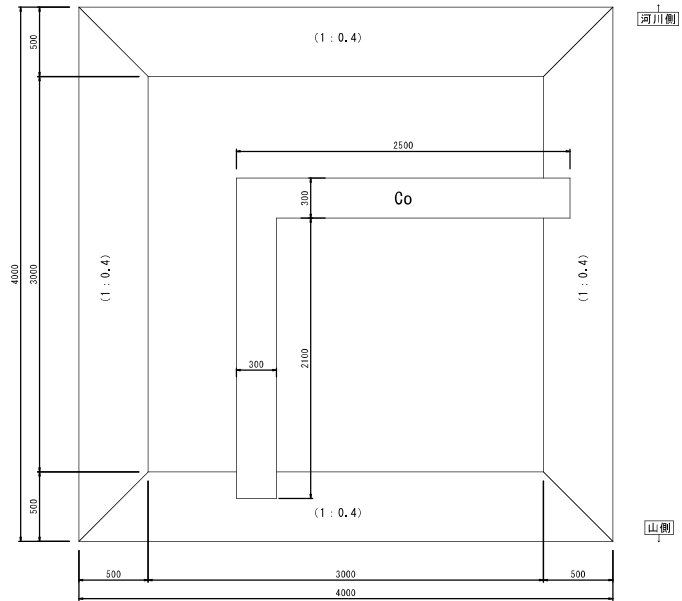
(断面図)



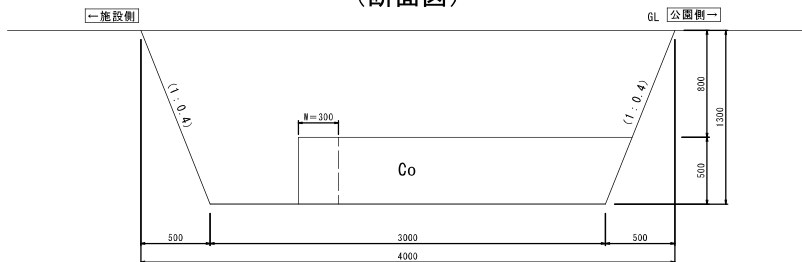
試掘一4

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
(4.00×3.50+3.20×2.70) ×1/2×1.30=14.72	(2.30+1.80)×0.50 ×0.45=0.92	14.72-0.92=13.80

(平面図)



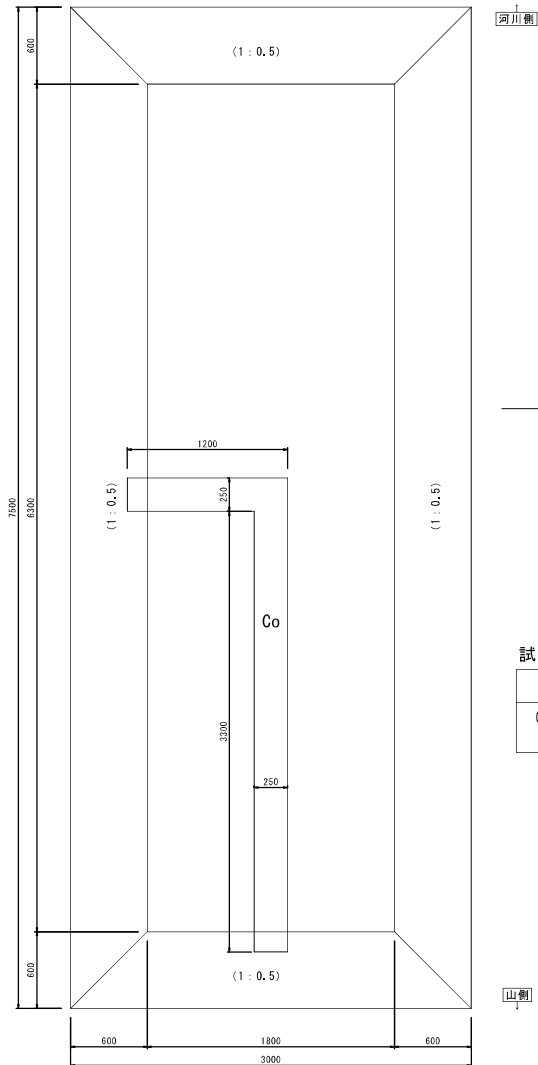
(断面図)



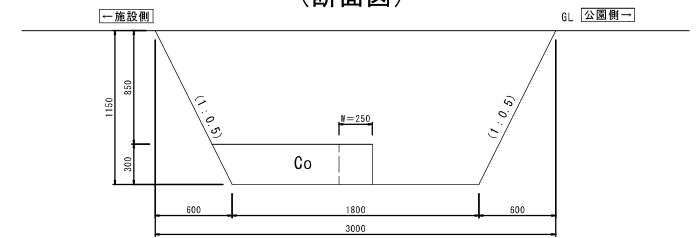
試掘—5

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
(4.00×4.00+3.00×3.00) ×1/2×1.30=16.25	(2.50+2.10)×0.30 ×0.50=0.69	16.25-0.69=15.56

(平面図)



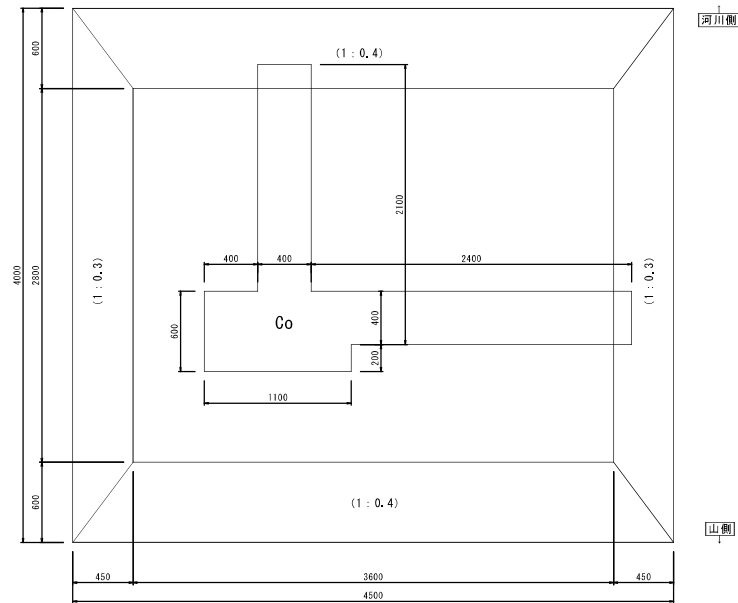
(断面図)



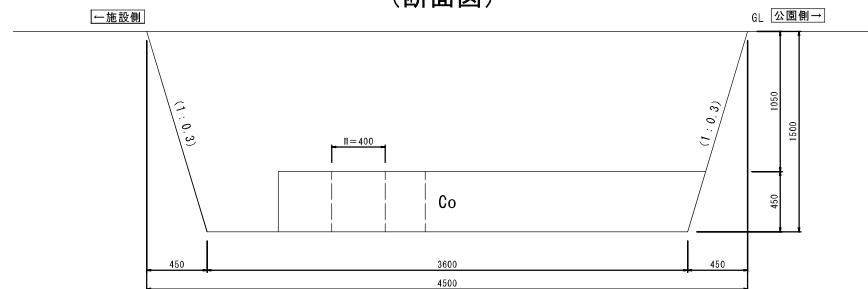
試掘-6

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
(7.50×3.00+6.30×1.80) ×1/2×1.15=19.46	(1.20+3.30) × 0.25 × 0.30=0.34	19.46-0.34=19.12

試掘一7
(平面図)



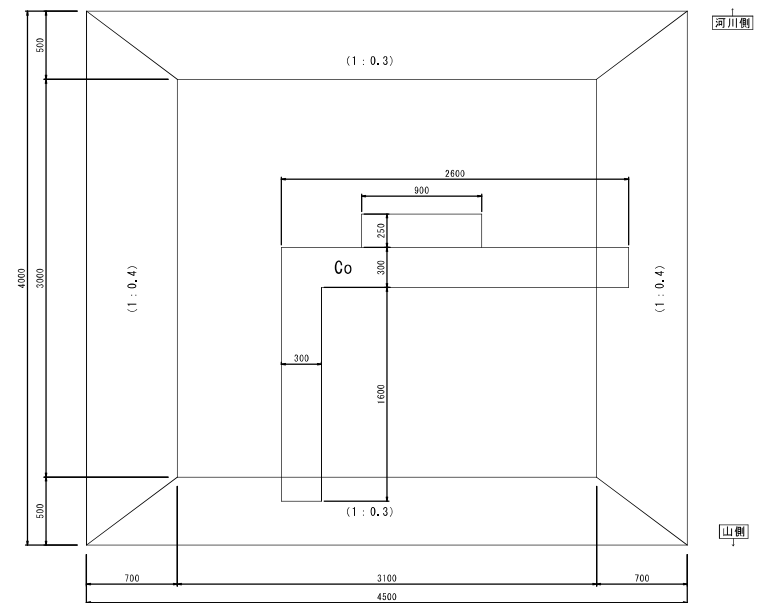
(断面図)



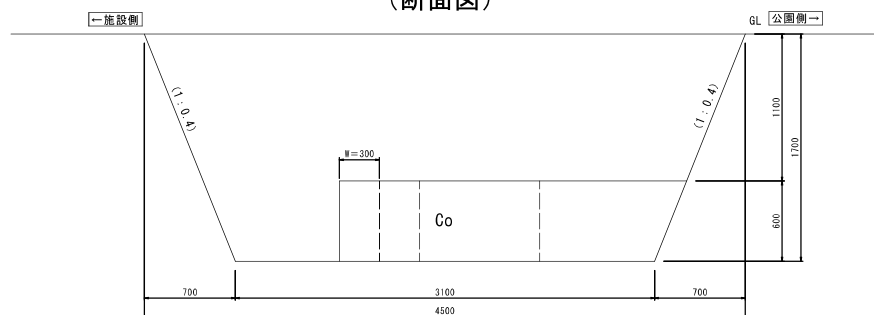
試掘一7

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 4.50 + 2.80 \times 3.60) \times 1/2 \times 1.50 = 21.06$	$(2.10 + 2.40) \times 0.40 \times 0.45 + (1.10 \times 0.20 \times 0.45) + (0.40 \times 0.40 \times 0.45) = 0.98$	$21.06 - 0.98 = 20.08$

試掘一8
(平面図)



(断面図)

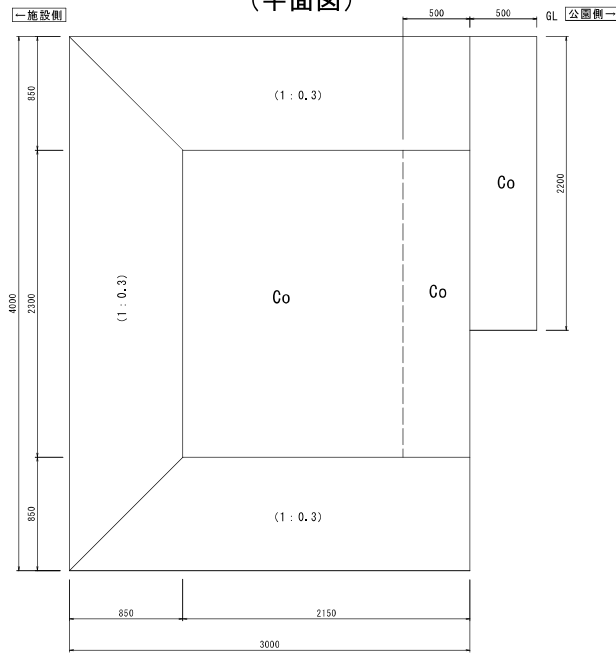


試掘一8

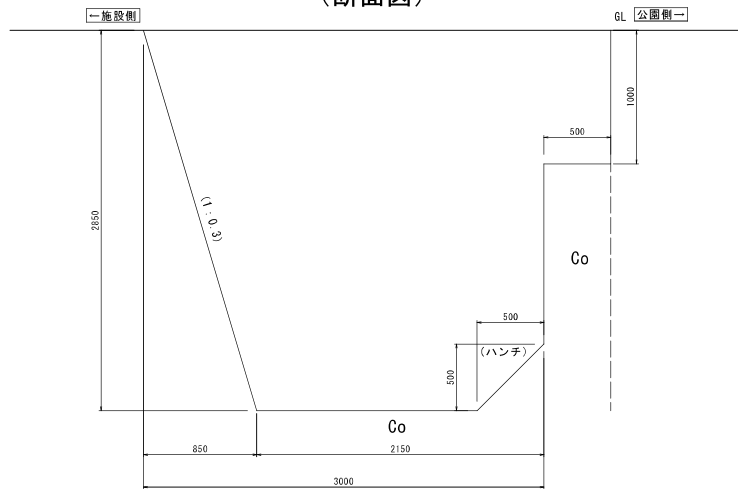
全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 4.50 + 3.00 \times 3.10) \times 1/2 \times 1.70 = 23.21$	$(2.60 + 1.60) \times 0.30 \times 0.60 + (0.90 \times 0.25 \times 0.60) = 0.89$	$23.21 - 0.89 = 22.32$

試掘－9

(平面図)



(断面図)

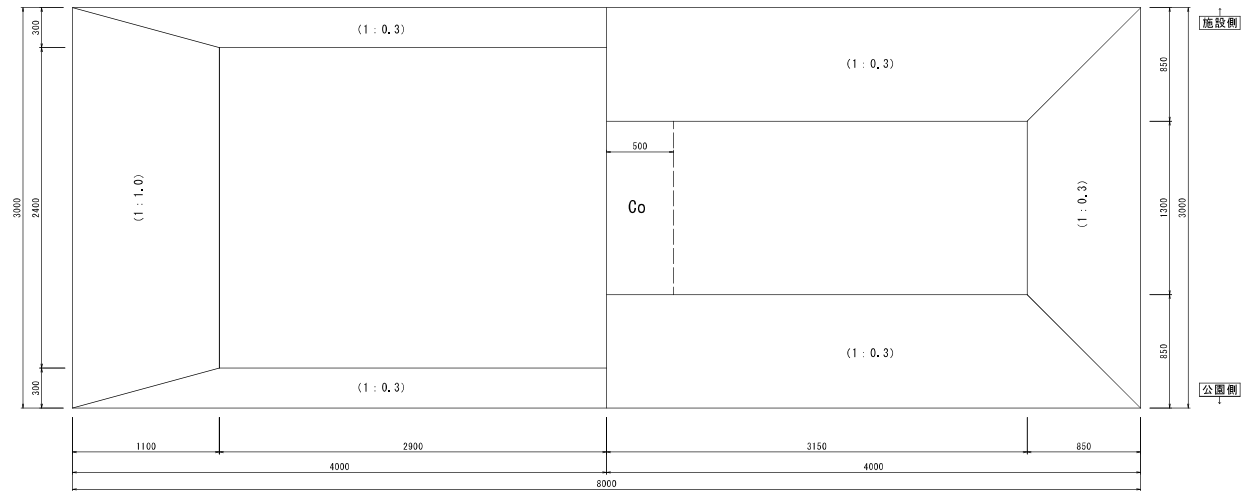


試掘－9

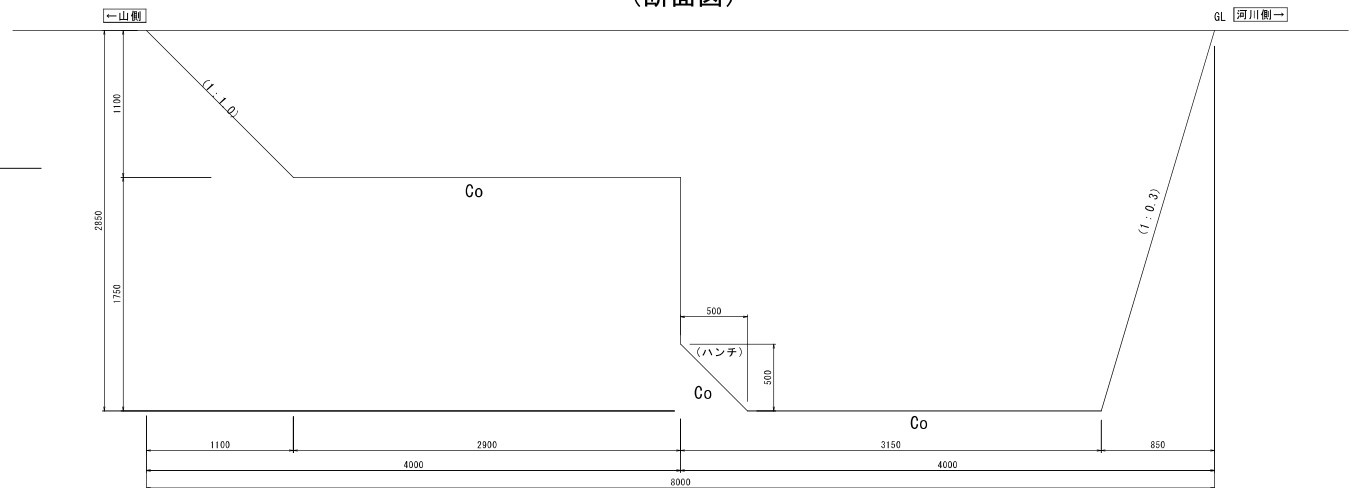
全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(4.00 \times 3.00 + 2.30 \times 2.15) \times 1/2 \times 2.85 = 24.15$	$0.50 \times 0.50 \times 1/2 \times 2.30 = 0.29$	$24.15 - 0.29 = 23.86$

試掘－10

(平面図)



(断面図)

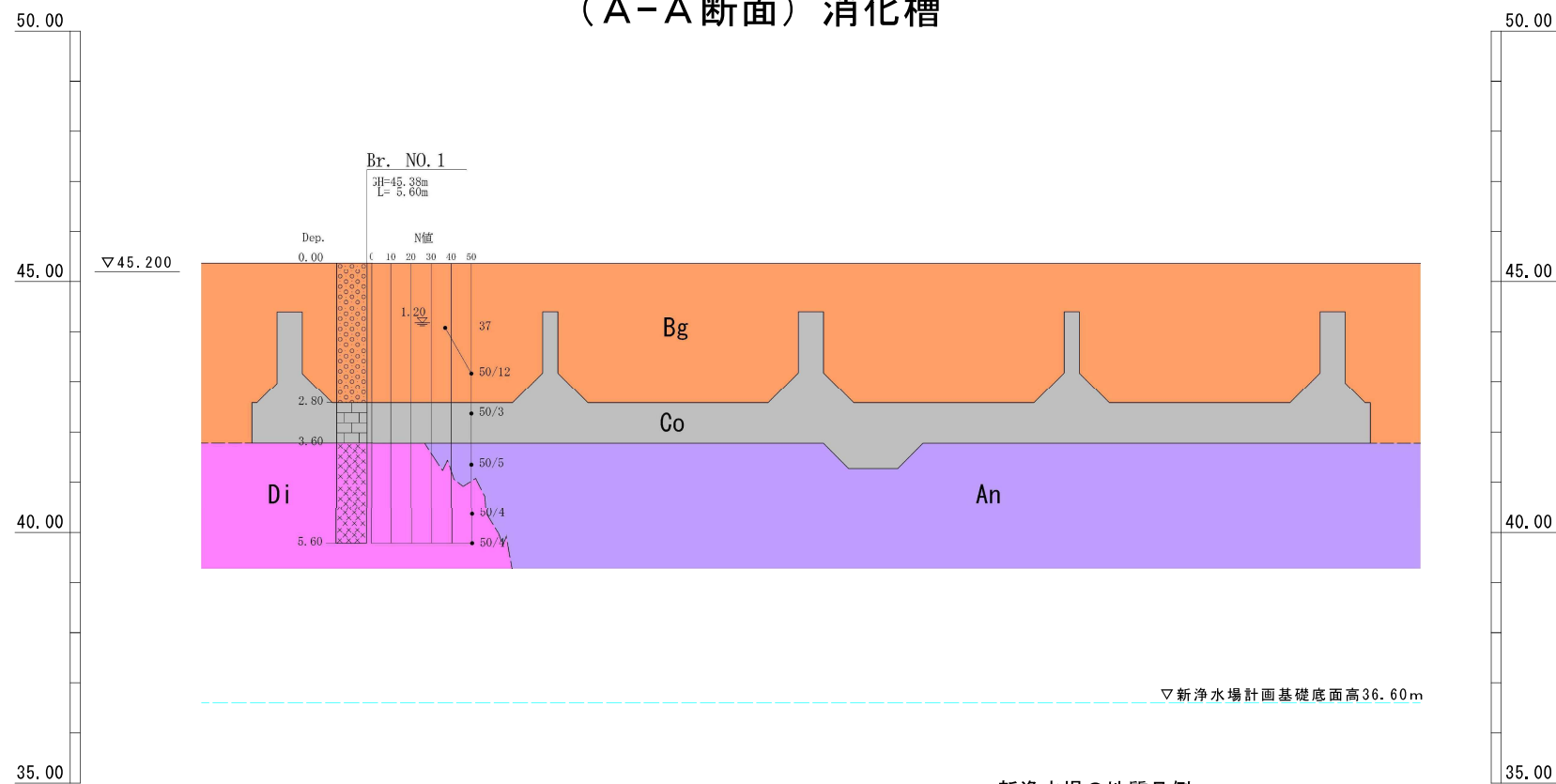


試掘－10

全体土量 (m ³)	Co控除量 (m ³)	掘削土量 (m ³)
$(3.00 \times 4.00 + 2.40 \times 2.90) \times 1/2 \times 1.10 + (3.00 \times 4.00 + 1.30 \times 3.15) \times 1/2 \times 2.85 = 33.36$	$0.50 \times 0.50 \times 1/2 \times 1.30 = 0.16$	$33.36 - 0.16 = 33.20$

推定地質断面図 S=1 : 100

(A-A断面) 消化槽

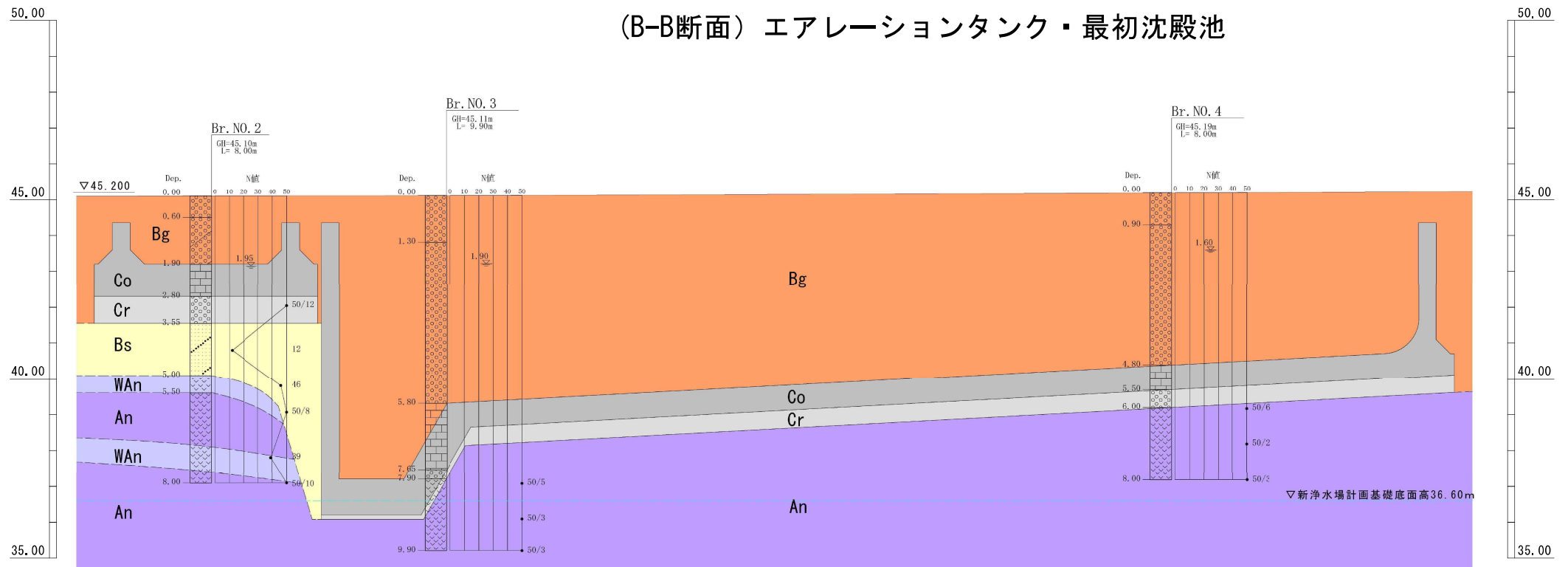


新浄水場の地質凡例

地 質	土質・岩質	記 号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷垂と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図 S=1 : 100

(B-B断面) エアレーションタンク・最初沈殿池

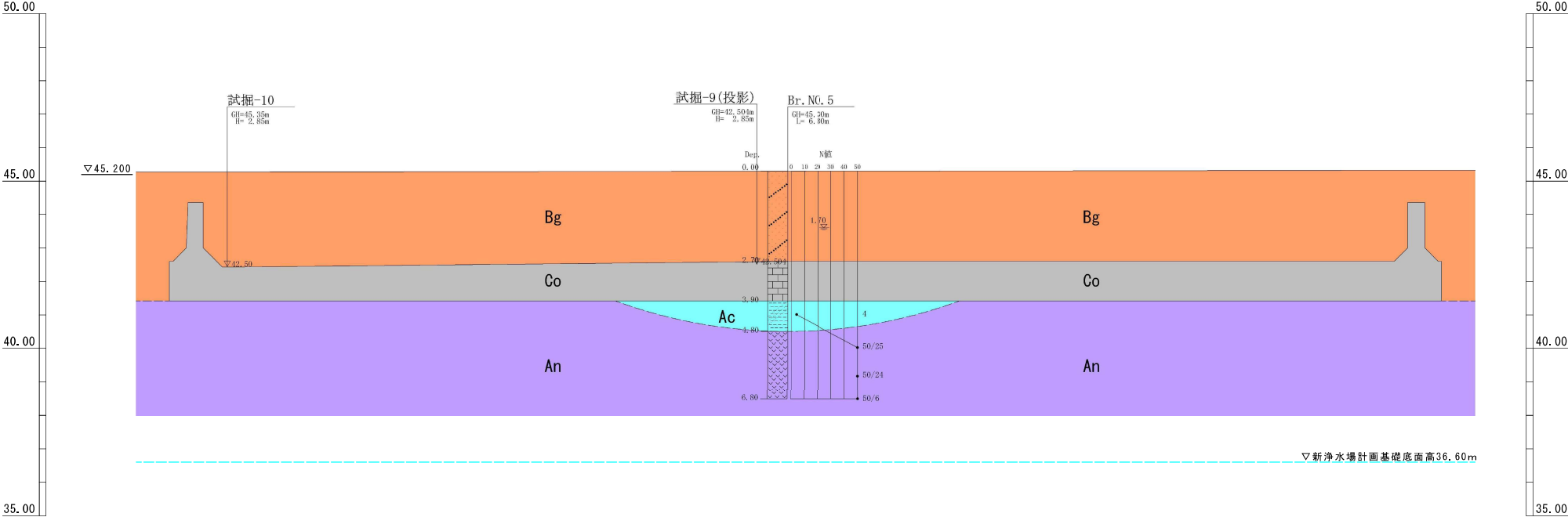


新浄水場の地質凡例

地 質	土質・岩質	記 号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷栗と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図 S=1 : 100

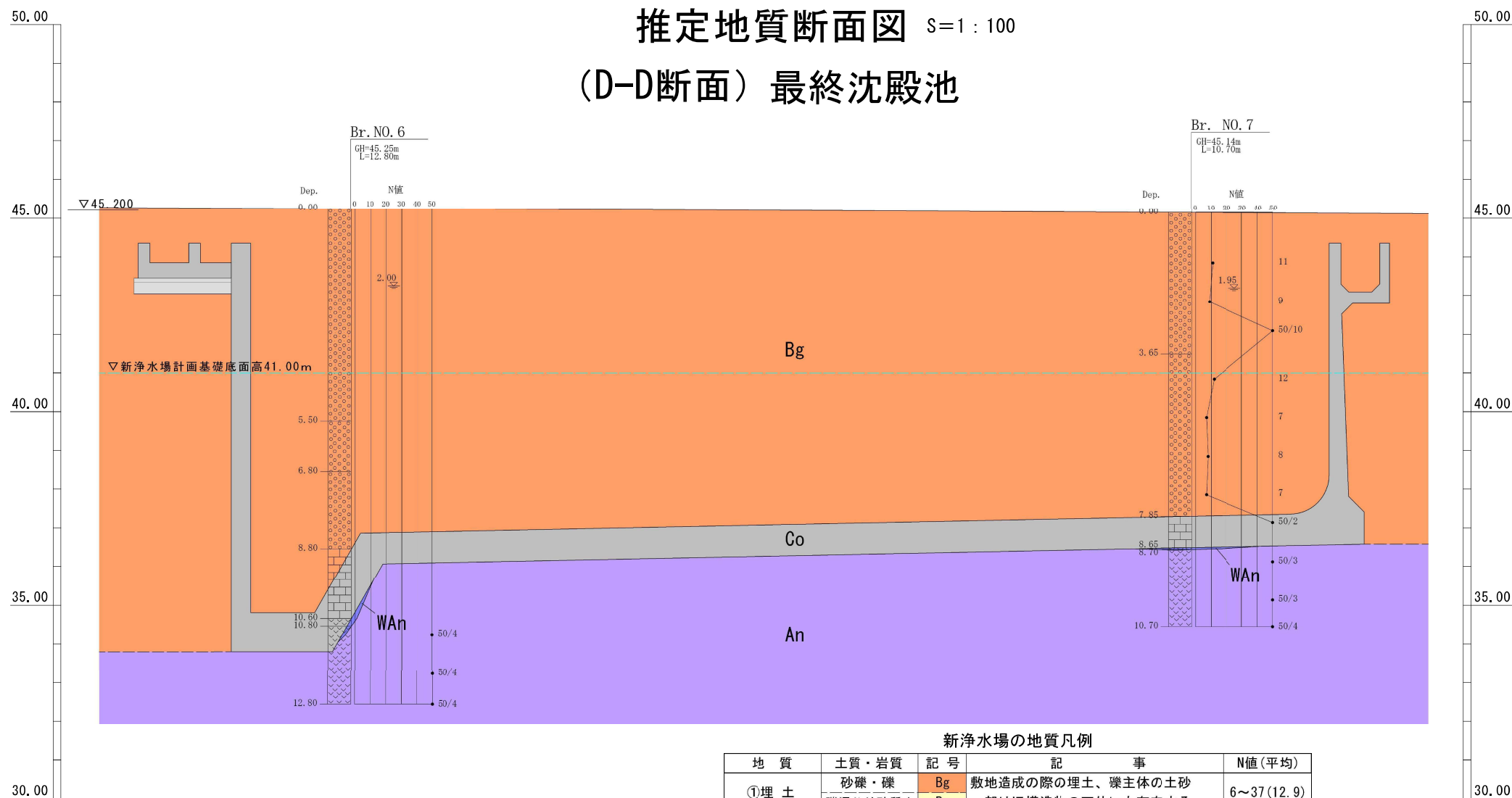
(C-C断面) エアレーションタンク・最初沈殿池



新浄水場の地質凡例

地 質	土質・岩質	記 号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷栗と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図 S=1 : 100 (D-D断面) 最終沈殿池

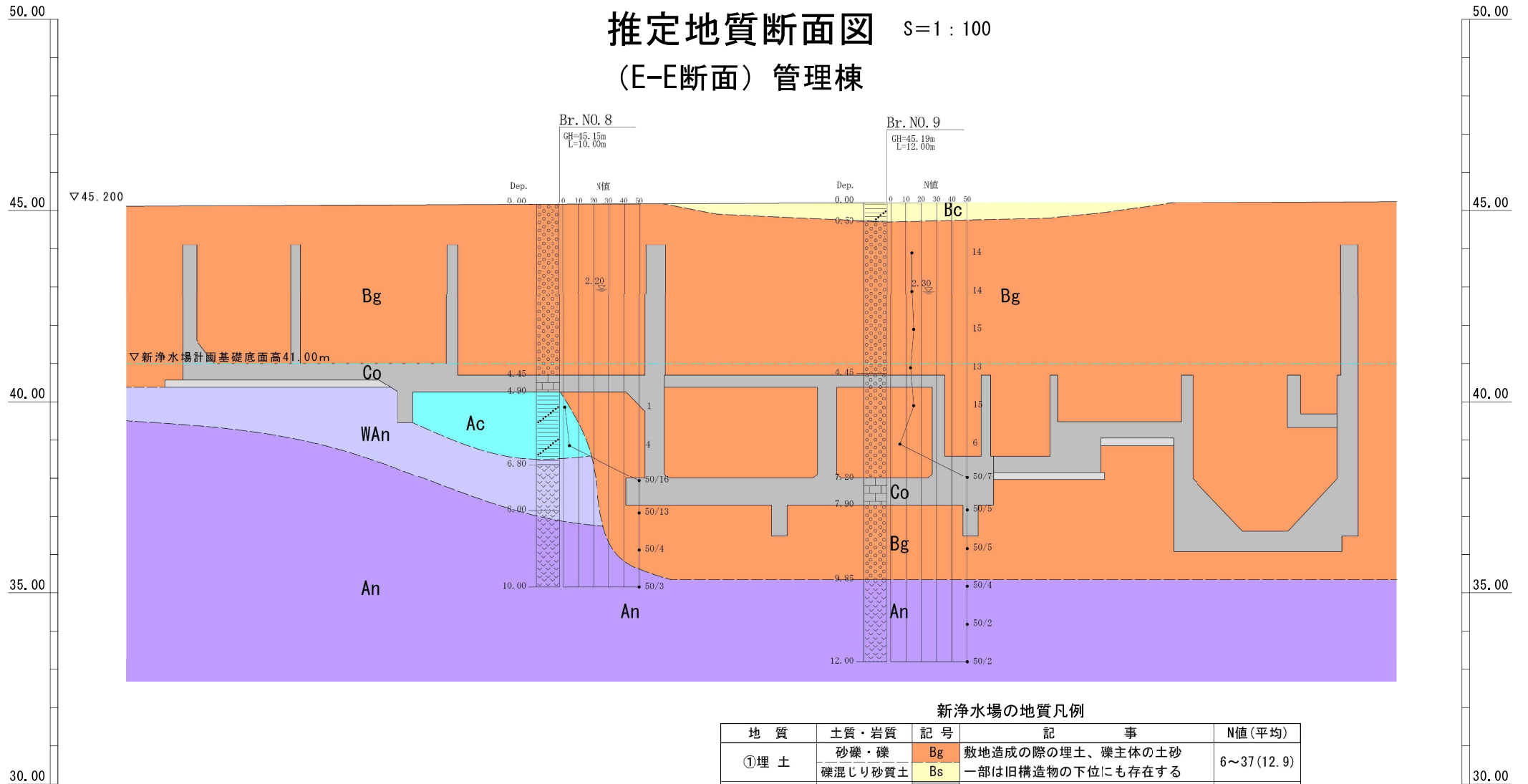


新浄水場の地質凡例

地質	土質・岩質	記号	記事	N値(平均)
①埋土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷垂と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

推定地質断面図 (E-E断面) 管理棟

S=1 : 100



新浄水場の地質凡例

地質	土質・岩質	記号	記 事	N値(平均)
①埋 土	砂礫・礫	Bg	敷地造成の際の埋土、礫主体の土砂	6~37(12.9)
	礫混じり砂質土	Bs	一部は旧構造物の下位にも存在する	
②旧構造物	コンクリート	Co	旧処理場のコンクリート構造物	>50
	礫	Cr	コンクリートの敷垂と推定される礫層	
③沖積層	粘性土	Ac	大井手川の河川堆積層、支持力が低く軟弱	1~4(3)
④川平閃緑岩	閃緑岩	Di	暗灰色、調査地内では一部に分布 固結度が高く、支持力が高い	>50
⑤変質安山岩	風化変質安山岩	WAn	変質安山岩表層の脆弱化した部分	39~>50
	変質安山岩	An	灰白色、調査地内に広く分布、やや 亀裂が多いが固結度が高く支持力が高い	>50

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 1		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内						北緯	32° 48′ 4.24″			
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 17日 ～ 令和6年 5月 17日				東経	129° 51′ 29.25″		
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		現 場 代 理 人	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		コピ 定 者	松本直弥 地質調査技士 登録番号		ボーリング 責 任 者	杉本翔 地質調査技士 登録番号	
孔 口 標 高	T. P. 45.38m		角 180° 90° 0° 上下	方 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 0° 方位	地盤勾配 鉛直 90° 0°	使用機種	試 錐 機 吉田製 YBM-05型							
総 削 孔 長	5.60m						エ ン ジ ン ヤンマー製 NFD-9型		ポ ン プ 丸山製作所製 MS153					

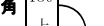
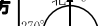
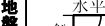
標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取			室内位置試験	削孔月日			
												深度-N値図	N値	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度	試料番号	採取方法						
															0	100	200												
(m)	(m)	(m)										0	10	20	30	40	50	(m)						(m)					
1				砂礫		灰			埋土	φ8cm以下の安山岩礫（多くは3cm以下）が密集	05.18 1.20							37	1.15	16	11	10	37						
2																		50	2.15	35	15	20	50	120	120				
3	42.58	2.80		コンクリート		灰			構造物	長い1本の棒状コア、硬質								50	2.27	50	20	50	30						
4	41.78	3.60		閃緑岩		暗灰			新第三紀	硬質、45cm以下の棒状～半棒状コア、（CM級岩盤）								50	3.00	50	20	50	30						
5																		50	4.00	50	50	50	50						
6	39.78	5.60																50	4.05	50	50	50	50						
																		50	5.00	50	40	50	40						
																		50	5.04	50	40	50	40						
																		50	5.64	50	40	50	40						

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 2		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内							北緯	32° 48′ 5.53″					
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 8日 ~ 令和6年 5月 10日					東経	129° 51′ 29.40″				
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師	井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		現 場 代 理 人	井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		コ 定 者	松本直弥 地質調査技士登録番号		ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士登録番号				
孔口標高	T. P. 45.10m		角			方位			地盤勾配			使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型				
総削孔長	8.00m		度			方位			地盤勾配			エンジン	ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ	丸山製作所製 MS153	

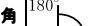
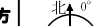
[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 3		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内						北緯	32° 48′ 5.18″			
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 10日 ~ 令和6年 5月 13日				東経	129° 51′ 29.17″		
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電話 095-846-2290		主任技師	井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		現場代理人	井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		コ定者	ア 松本直弥 地質調査技士登録番号		ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士登録番号	
孔口標高	T. P. 45.11m		角 度		方 位		地盤勾配		使用機種	試験機	吉田製 YBM-05型			
総削孔長	9.90m									エンジン	ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ	丸山製作所製 MS153

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 4		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯	32° 48′ 4.88″						
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 11日 ~ 令和6年 5月 14日			東経	129° 51′ 29.66″					
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		現 場 代 理 人		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		コ ピ ア 鑑 定 者		松本直弥 地質調査技士 登録番号:		ボーリング 責 任 者	杉本翔 地質調査技士 登録番号:	
孔 口 標 高	T. P. 45.19m		角 	方 位 	地盤勾配 	使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型										
総 削 孔 長	8.00m						エンジン ヤンマー製 NFD-9型					ポン プ		丸山製作所製 MS153			

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 5		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内				北緯		32° 48′ 5.61″								
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 15日 ~ 令和6年 5月 16日				東経		129° 51′ 30.50″					
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290			主任技師		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		現 場 代 理 人		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		コ ピ ア 定 者		松本直弥 地質調査技士 登録番号:		ボーリング責任者		杉本翔 地質調査技士 登録番号:	
孔口標高	T. P. 45.30m		角 度 180° 上 下 0° 90° 0°	方 位 北 0° 270° 西 180° 南 0° 東 90°	地盤勾配 水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型												
総削孔長	6.80m						エンジン				ヤンマー製 NFD-9型				ポンプ		丸山製作所製 MS153		

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 6		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内				北緯	32° 48′ 6.67″							
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 20日 ~ 令和6年 5月 22日			東経	129° 51′ 30.89″					
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		現 場 代 理 人		井下隆二 地質調査技士 登録番号: 第8356号		コ ピ ア 鑑 定 者		松本直弥 地質調査技士 登録番号:		ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士 登録番号:	
孔口標高	T. P. 45.25m		角 度 	方 位		地盤勾配		使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型								
総削孔長	12.80m								エンジン				ヤンマー製 NFD-9型				ポンプ

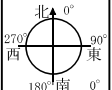
[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 7		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯	32° 48′ 6.36″					
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 21日 ～ 令和6年 5月 22日			東経	129° 51′ 31.76″				
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		現 場 代 理 人	井下隆二 地質調査技士 登録番号 第8356号		コ ア 鑑 定 者	松本直弥 地質調査技士 登録番号		ボーリング 責 任 者	杉本翔 地質調査技士 登録番号		
孔 口 標 高	T. P. 45.14m		角 上 下 度			方 位			地盤勾配			使用機種	試験機 吉田製 YBM-05型		
総 削 孔 長	10.70m			0°	0°		方位	0°		地盤勾配	0°		エンジン	ヤンマー製 NFD-9型	ポンプ

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試料採取			室内位置試験	削孔月日						
												深度-N値図	N値	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度			試験番号	採取方法				
															0	100	200												
(m)	(m)	(m)								事		0	10	20	30	40	50	値	(m)						(m)	号	法	験	日
1				砂礫		暗黄褐				礫はφ15cm以下の安山岩礫、コンクリートなど50%以上混ざるφ2cm以下の中～細礫が多い	65.23 1.99 ▽								11	1.15	3	4	4	11	300				
2																			9	2.15	3	2	4	9	300				
3	41.49	3.65																	50	3.00	50		50	100	100				
4				礫		灰			埋土	φ15cm以下の安山岩礫 硬質が密集									12	4.15	5	4	3	12	300				
5																			7	5.15	3	2	2	7	300				
6																			8	6.15	1	1	6	8	300				
7																			7	7.15	2	2	3	7	300				
8	37.29	7.85		コンクリート		灰			構造物	堅硬45cm以下の棒状コア									50	8.00	50		50	20	20				
9	36.49	8.65		風化変質安山岩		灰				強風化した5cm以下の礫状コア									50	9.00	50		50	30	30				
10	36.44	8.70							新第三紀	8.70～9.20 (CL級岩盤) 9.20～10.70 (CH級岩盤) 45cm以下の棒状、一部亀裂により岩片状、硬質 全般に亀裂は少ない									50	10.00	50		50	30	30				
11	34.44	10.70		変質安山岩		灰													50	10.70	50		50	40	40				

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 8		調査位置	長崎県西彼杵郡高田郷地内						北緯	32° 48′ 6.59″			
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間	令和6年 5月 23日 ~ 令和6年 5月 24日				東経	129° 51′ 32.28″		
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電話 095-846-2290		主任技師	井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		現場代理人	井下降二 地質調査技士登録番号 第8356号		コ定者	ア 松本直弥 地質調査技士登録番号		ボーリング責任者	杉本翔 地質調査技士登録番号	
孔口標高	T. P. 45.15m		角 度		方位		地盤勾配		使用機種	試験機	吉田製 YBM-05型			
総削孔長	10.00m									エンジン	ヤンマー製 NFD-9型		ポンプ	丸山製作所製 MS153

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	NO. 9		調査位置		長崎県西彼杵郡高田郷地内					北緯		32° 48′ 6.59″						
発注機関	長崎市上下水道局事業部新浄水場整備室					調査期間		令和6年 5月 23日 ～ 令和6年 5月 27日					東経		129° 51′ 32.28″			
調査業者名	株式会社高松設計コンサルタント 電 話 095-846-2290		主任技師		井下降二 地質調査技士 登録番号 第8356号		現 場 代 理 人		井下降二 地質調査技士 登録番号 第8356号		コ ア 鑑 定 者		松本直弥 地質調査技士 登録番号		ボーリング 責 任 者		杉本翔 地質調査技士 登録番号	
孔 口 標 高	T. P. 45.19m		角 上 下 度			地盤勾配				使用機種		試験機 吉田製 YBM-05型						
総 削 孔 長	12.00m			方 位		方位		エンジン		ヤンマー製 NFD-9型		ポン プ		丸山製作所製 MS153				

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取 深 度 (m)	試料 番号	採取 方法	室内 位置 試験	削孔 月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
												深度－N値図					N値	深 度 (m)	100mmごとの打撃回数								打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法	室内 位置 試験																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
												0 100	100 200	200 300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	44.69	0.50		凝混じり粘性土		暗褐色				φ2 c m以下の礫を混えた粘性土			0	10	20	30	40	50	14	1.15 1.45	5	5	4	14 300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

ボーリングNo.1 コア写真



ボーリングNo.2 コア写真



ボーリングNo.3 コア写真



ボーリングNo.4 コア写真



ボーリングNo.5 コア写真



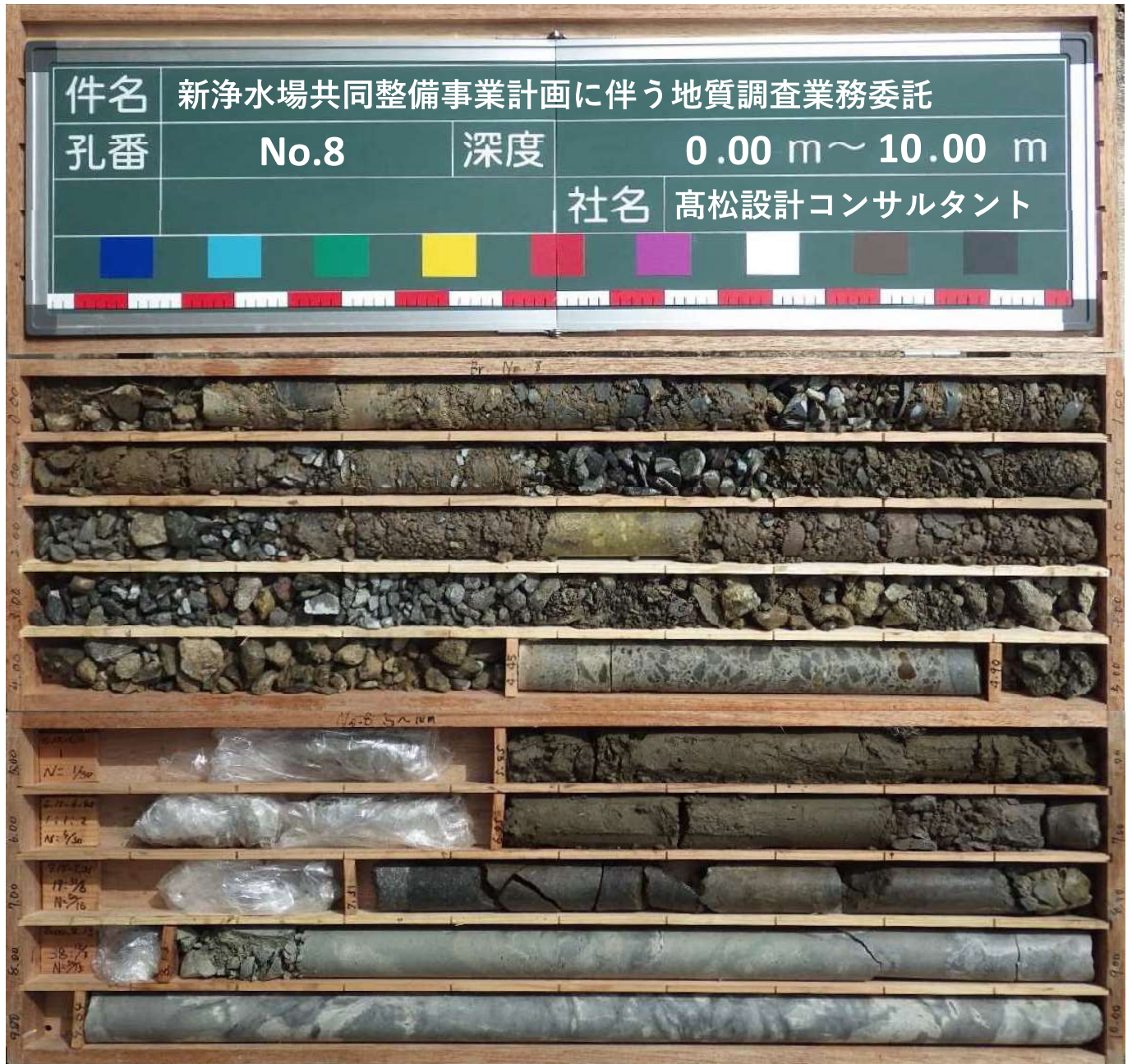
ボーリングNo.6 コア写真



ボーリングNo.7 コア写真



ボーリングNo.8 コア写真



ボーリングNo.9 コア写真



岩石の一軸圧縮試験

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

試験期日 2024 年 6 月 7 日

整理担当者 藤下 亮一

試 料 番 号	N0. 3	N0. 6	N0. 8				
深 度	8. 30 } 8. 40	12. 20 } 12. 30	8. 80 } 8. 90				
高 さ h (cm)	10. 20	10. 15	10. 20				
直 径 D (cm)	4. 93	4. 92	4. 92				
断 面 積 $A=\frac{\pi}{4}D^2$ (cm ²)	19. 1	19. 0	19. 0				
体 積 V= A, h (cm ³)	194. 8	192. 9	193. 8				
細 長 比 $\gamma=h/D$	2. 07	2. 06	2. 07				
破 壊 時 の 最 大 荷 重 P (KN)	104. 0	418. 5	216. 5				
一 軸 圧 縮 強 度 $\sigma C=\frac{P}{A}$ (N/mm ²)	54. 5	220. 3	113. 9				
一 軸 圧 縮 強 度 補 正 値 σC (N/mm ²)							
ぜ い 性 度 $B_r=\frac{\sigma C}{\sigma t}$							
自 然 状 態 の 重 量 W (g)	496. 4	502. 9	494. 6				
単 位 体 積 重 量 $\gamma=W/V$ (g/cm ³)	2. 548	2. 607	2. 552				
破 壊 形 状							

岩石の一軸圧縮試験

調 査 名 新浄水場共同整備事業計画作成に伴う地質調査業務委託

試験期日 2024 年 6 月 14 日

整理担当者 藤下 亮一

試 料 番 号	NO. 1	NO. 4	NO. 5	NO. 9			
深 度	4.10 ∟ 4.20	6.80 ∟ 6.90	5.40 ∟ 5.50	10.60 ∟ 10.70			
高 さ h (cm)	10.29	10.23	10.17	10.25			
直 径 D (cm)	4.90	4.94	4.92	4.95			
断 面 積 $A=\frac{\pi}{4}D^2$ (cm ²)	18.8	19.2	19.0	19.2			
体 積 V = A, h (cm ³)	193.5	196.4	193.2	196.8			
細 長 比 $\gamma = h \diagup D$	2.10	2.07	2.07	2.07			
破 壊 時 の 最 大 荷 重 P (KN)	63.4	40.2	16.0	150.8			
一 軸 圧 縮 強 度 $\sigma C = \frac{P}{A}$ (N/mm ²)	33.7	20.9	8.4	78.5			
一 軸 圧 縮 強 度 補 正 値 σC (N/mm ²)							
ぜ い 性 度 $B_r = \frac{\sigma_c}{\sigma_t}$							
自 然 状 態 の 重 量 W (g)	501.7	474.1	493.8	503.5			
単 位 体 積 重 量 $\gamma = W \diagup V$ (g/cm ³)	2.593	2.414	2.556	2.558			
破 壊 形 状							